



兵庫県議会議員

橋本 なるとし

穏やかな気持ちが良い日が多かった初夏を過ぎ、猛烈な暑さがやってきました。無事に夏を乗り切りましょう!

6月議会後、私の属する「ひょうご県民連合議員団」は、斎藤知事へ辞職申入れを行いました。また建設常任副委員長の任を終えて、健康福祉常任委員に就任いたしました。外に目を向けると、国際情勢がいよいよ緊迫の度を深めています。日本では戦後80年の夏を迎えます。足元から平和への道を歩んでまいります。

兵庫県議会 第371回定例会 審議日程：2025年6月3日～6月12日

短い会期ながら、知事提出議案等18本、議員提出議案2本、議員への問責決議2本、意見書9本を可決、知事及び副知事の給与カット条例案を継続審査とし、県民からの請願8本を処理しました。以下、主なポイントを説明します。

1 総額92.4億円の緊急経済対策を含む6月補正予算を可決（賛成）

補正予算は、トランプ関税の影響を踏まえた事業活動や県民生活への支援として約50.4億円、国の令和7年度予算による高校無償化への対応として約42億円が計上され、財源はほぼ全額が国庫負担金で充てられます。事業者の資金繰りを支援するほか、理工系の人材育成、光熱費高騰対策、家計応援キャンペーン「はばタンPay+」第4弾の経費や、高校生への支援金給付などが計上されています。

2 天神川堤防強化対策工事（その6）、県営宝塚山本住宅第5期建築工事（賛成）

兵庫県では5億円以上の工事請負契約について、議会の議決を必要とします。阪神北地域に関係する工事としては、2023年堤防決壊による氾濫が発生した天神川の堤防強化対策工事、山本丸橋にあり順次建替えが進む県営宝塚山本住宅建築工事について可決承認、工事を進めることになりました。

3 兵庫県議会議員および知事の選挙における選挙運動用ビラ及びポスター作成の公営に関する条例の一部改正（反対）

国政選挙におけるビラ及びポスター作成にかかる単価アップを受けて、県でも同様の見直しをすること。しかしポスターについての補助単価は実勢価格を上回り、「選挙はお金儲け」とまで公言する候補が出てくる現状での単価アップは不要。しかし、他会派の賛成多数にて可決されました。

4 知事及び副知事の給与の特例に関する条例の一部改正（継続に賛成）

地方公務員法違反の情報漏洩により、元総務部長が停職3か月の懲戒処分を受けたことに伴い、県組織の管理責任を問う名目で、給与カットを3か月間に限り知事30%⇒50%、副知事15%⇒25%に拡大することが知事から提案されました。しかしながら、この情報漏洩は「知事の指示ないし黙認」によって行われた可能性が高いと、県が設置した第三者委員会が指摘しています。これは知事本人による地方公務員法違反の犯罪行為を指摘されていることになり、その重大性と比べて余りにも処分が軽すぎます。この件とは直接関係がない副知事も同様に処分対象とすることからも、知事は説明責任を果たしたと言えず、反対すべきと考えます。しかし他会派と協調して議会の意思を示す観点から、継続審査には賛成しました。



第8回県政報告会
開催のご案内

日 時：2025年8月24日(日) 15:00～16:30

場 所：橋本なるとし事務所(宝塚市野上2-4-15)

申込先：hashimotonarutoshi@gmail.com

※ 席確保の都合上、事前にお申込みをお願いします。

5 兵庫県議会議員の政治倫理に関する条例、議会基本条例の一部改正（賛成）

昨年 の 文 書 問 題 に 関 し て、議 会 基 本 条 例 が 定 め る「県 民 の 負 託 を 受 け た 代 表 と し て の 高 い 倫 理 的 義 務」に 反 す る 事 例 が 発 生 し ま し た。し か し、兵 庫 県 に は 政 治 倫 理 条 例 が な い た め 議 会 と し て 処 分 を 行 う 際 の 手 続 き が 不 明 確 で し た。そ こ で、政 治 倫 理 審 査 会 の 設 置 に つ い て の 規 定 を 含 む 条 例 を 議 員 提 案 に よ り 制 定 し、併 せ て 議 会 基 本 条 例 の 関 連 規 定 を 整 備 し ま し た。

6 増山誠議員に対する問責決議、岸口みのる議員に対する問責決議（賛成）

維新会派から百条委員会の委員を務めた増山誠議員は、知事選挙への影響を考慮して秘密会とする決定に自身も賛成したにも関わらず、議事内容を無断で録音し、知事選に立候補していた立花氏へ提供。音声データには個人情報が含まれ、広く拡散悪用されました。また、維新の県議団長で百条委員会副委員長であった岸口みのる議員は、百条委員であった竹内元県議を誹謗中傷する真偽不明の文書を立花氏に内容を知ったうえで手渡しました。これらの行為は議会の名誉を傷つけ、県民の信頼を著しく失墜させるため、両名とも議員辞職に値すると考えます。しかし、議会として可能な限り一致した見解を示すため、問責決議案を賛成多数で可決しました。

知事の辞職を求める

文書問題を調査するために県が設置した第三者調査委員会は、兵庫県弁護士会が推薦した6人もの弁護士がタッグを組み、事務局を県に任せることなく、つまり忖度なく公平な調査を行い、報告書を3月19日に公表しました。それを受けて知事が初めて見解を公表したのは2月議会閉会后、3月26日の記者会見でした。つまり6月議会は、本報告を受けて議会がどう対応するかが問われる場でもありました。

調査報告書では知事の10件のパワー・ハラスメントを認定するとともに、記者会見で「うそ八百」、「公務員失格」と述べたこともパワハラに当たると指摘。多くの真実および真実相当性の高い事実を指摘した文書の作成・配布は「公益通報」に該当し、通報者探索および懲戒処分は違法と断じました。

私たち「ひょうご県民連合」は、初めから斎藤知事と敵対していた訳ではありません。しかし行政組織を率いるリーダーは、法治国家において法規範の前で謙虚であるべきです。「過ちを改むるに憚る勿れ」。リーダーたるもの、過ちを認めて改める度量が必要です。その意味で、残念ながら斎藤元彦さんは知事にふさわしくありません。

すでに進んでいる検察による捜査結果、そして司法判断を待ちつつ、希望を捨てず、県政の正常化を目指して歩みを進めて参ります。

第1回ECO講座 「オオキンケイギク駆除大作戦！」

宝塚市自然保護協会と市役所環境エネルギー課の共催で、逆瀬川の河川敷で特定外来生物オオキンケイギクを駆除して、在来種の生態系を守るイベントが開催されました。鮮やかな黄色のこの花、見た目が可愛いだけに可哀そうな気もしますが、生物多様性を保全するという意味では大切な取組みです。何よりも身近な自然環境を愛する多くの市民が力を合わせることはとても力強く、さわやかな気持ちになりました。



- 学歴：宝塚武庫山幼稚園 / 宝塚第一小学校 / 大阪教育大学附属池田中学校・高校 / 京都大学法学部卒
- 職歴：宝塚市役所 / 衆議院議員桜井シュウ秘書 / 兵庫県議会議員（1期目）前建設常任副委員長・現健康福祉常任委員
立憲民主党兵庫県連 前政務調査会長、現ジェンダー平等推進委員長

発行元：兵庫県議会議員 橋本なるとし

〒665-0022 兵庫県宝塚市野上2丁目4-15

0797-26-7588 / 0797-26-7589(FAX)

hashimotonarutoshi@gmail.com

<https://hashimoto-narutoshi.com>



橋本 なるとし

検索